



世界で通用する人材育成を

「市長は『箱物をつくらず世界で活躍できる人材育成』を掲げていたが、どのような方策を取っているか」
小林 剛議員



吉野サン・ビレッジサッカー場

質問
常総市にはスポーツ施設がまだまだ足りないのではないかと。昨年、知人からなでしこジャパンのメンバーによるサッカー教室を常総市でやらないかという話があったが、プロが使うフルコートがないため、話が没になってしまった。プロの世界で活躍する選手を育てるには、一流選手の指導やプレーを見せることも大事だと思う。世界基準のフルコートが常総市内にはあるか。また、市長が掲げる世界で活躍する人材を育成するために、これをつくってはどうか。

答弁 (教育部長)

ハンドボール・バスケットボール・バレーボール・バドミントン・卓球は国際基準を満たしている。サッカー場・野球場・温水プール・テニスコートは国際基準を満たすまでは至っていない。

答弁 (市長)

市の規模からして財政的に厳しく難しい。将来の課題として真剣に考えていきたい。

質問

観客席までつくるのではなく、コートのサイズくらいはそれほどお金をかけなくてもできるのではないかと。隣の坂東市はしっかりとやっている。ないのは常総市だけである。人材を育成するのであれば、それなりの環境が必要なのではないか。つくるのか、つぐらないのか。

答弁 (市長)

真剣に検討していきたいというところで、つぐらないとは言っていない。

質問

先日、金子議員から施設の運営は第三セクターや指定管理者でできるのではないかとという提案があったが、サッカー場についても同様に提案する。



生徒の健康を第一に

「学校環境衛生基準に基づき、市内の小中学校で懸念される諸問題について問う」 遠藤 章江議員

質問

今年はインフルエンザで学級閉鎖になる学校が非常に多かったと思うが、学校教育法並びに学校衛生基準に照らし、小中学校の衛生環境の管理体制の問題点を把握しているか。

答弁 (教育部長)

定期的に環境衛生検査を行うとともに、学校保健計画を定め、必要な保健指導を行っている。本年これまで11の学級閉鎖があった。

質問

私は学校薬剤師として、学校に行って感じるのは、教室が寒いということである。2時間目でストープを消せという通達があるらしいが本当なのか。

答弁 (教育次長)

そのような指示はしていない。

質問

一番の問題は灯油がないことである。インフルエンザを蔓延させないためにも、灯油に関しては別途予算どりできないか。教育は国の基本であり、子どもの環境衛生を守るため予算を確

保してもらいたいと思うがどうか。

答弁 (教育次長)

その通りだと思う。

質問

洋式トイレの整備がなかなか進まない。また水回りの環境衛生が非常に悪いが、どう考えているか。

答弁 (教育次長)

老朽化対策の中で、改修を図っていく。

質問

学校を建て替えた段階から3年5年くらいの期間で大規模な修繕を行い10年目には大規模補修を行い、また計画的にトイレ等の水回りの配管の詰まりをとる手入れをすることで、学校の建物を長持ちさせることができると思うので、これを要望する。



石油ストーブ (イメージ)